

リスクを把握し、サイバー脅威に先手を打つ方法 ～Recorded Futureの脅威インテリジェンスモジュールによる 対応方法と画面イメージ～

● 主な内容

Recorded Futureを活用し、ダークウェブを含めた脅威情報の収集・分析方法と脅威予測によるセキュリティ対策強化方法を紹介した資料です。

● こんな方へおすすめしている資料です

- ① 最新の脅威情報を効率的に収集・分析したい方
- ② 脆弱性管理プロセスを効率化したい方
- ③ Recorded Futureの画面イメージを通じて脅威情報収集の流れを知りたい方

● 目次

- ・ サイバー攻撃の動向
- ・ 組織の各役割における課題
自組織のリスク全体像の把握、業界動向・インシデントの把握が困難
攻撃グループ・キャンペーンの分析、技術的根拠に基づくリスク評価が困難
アラート対応の優先度判断が困難
- ・ 脅威情報の収集・分析にインテリジェンスを用いるメリット
- ・ 脅威インテリジェンスプラットフォーム「Recorded Future」の概要
- ・ 「Recorded Future」の脅威インテリジェンス
活用例/特長/画面イメージ
- ・ 「Recorded Future」の強み

無料ダウンロード